

株主のみなさまへ

株式会社 安川電機

第107期中間ご報告

2022年3月1日 ▶ 2022年8月31日

(証券コード：6506)

株式会社 安川電機

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症に罹患された方に、お見舞い申し上げるとともに、1日も早く回復し復帰されますよう心からお祈り申し上げます。

さて、2022年度中間期における当社グループの経営環境は、製造業全般における生産の高度化・自動化を目的とした設備投資が継続的に行われ、受注は好調に推移しました。一方で、半導体などの長期化する部品の供給不足に加え、中国のロックダウンによる短期的な部品の供給不足も発生し、生産活動において大きな制約を受けました。このような環境において当社グループの業績は、中国における売上収益は伸び悩んだものの、中国以外の地域での販売が堅調に推移したことから増収増益となり、上期としては過去最高の業績を達成しました。

2022年度下期においては、技術開発機能を集約した安川テクノロジーセンター(YTC)の本格活用を加速します。また、中長期的な収益のさらなる拡大を目指し、主要部品の内製化も加速していきます。その第一歩として、中国国内の生産拠点に部品を供給する新工場を建設し、今年6月より稼働を開始いたしました。そして、YDX(YASKAWA Digital Transformation)をより一層強化するため、見える化した経営情報の販売・生産・開発・サービス部門での共有・活用を進め、開発からサービスまでを一貫して管理できる基盤を確立していきます。

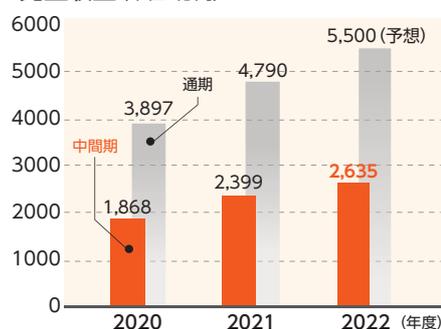
今後も当社を取り巻く経営環境は、外部環境の変化によって様々な影響を受けることが予想されます。当社グループはこれらの変化に柔軟かつスピーディーに対応することで、グローバル市場からの需要を的確に捉えていきます。そして、事業を通じてお客さまの課題解決と持続的な成長に貢献することで、当社の企業価値向上の実現を目指してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともなお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年11月

代表取締役会長兼社長 **小笠原 浩**

● 売上収益 (単位:億円)



● 営業利益 (単位:億円)



● 親会社の所有者に帰属する当期利益 (単位:億円)



セグメント別の概況

モーションコントロール

ACサーボモータ・コントローラ、インバータなどの製品は、機械や生産設備の高度化・省力化に貢献しています。

■経営成績

ACサーボモータ・コントローラにおいては、米国・日本などで半導体・電子部品需要が高い水準で継続しました。中国においてはEV化やリチウムイオン電池関連ならびに太陽光発電用パネルなどの成長市場にて需要が堅調に推移したものの、一般産業などで設備投資は低迷しました。

インバータにおいては、米国におけるオイル・ガス関連の設備投資が増加し、販売は好調に推移しました。中国ではリチウムイオン電池関連などの需要や、生産設備の自動化・省エネ化に伴う需要が伸長した一方、ロックダウンの影響を受け売上は減少しました。

これらの結果、売上収益は前年同期比で増加しましたが、営業利益は中国での売上減少やグローバルでの原材料費や物流費の高騰影響などにより減益となりました。

売上収益 前年同期比4.1%増

1,213億12万円

営業利益 前年同期比19.7%減

157億99百万円

ロボット

自動車関連市場を中心に、様々な産業分野において溶接、塗装、組立、搬送などの自動化に貢献しています。

■経営成績

主要市場である自動車においては、グローバルでEV化が加速し、リチウムイオン電池関連の生産設備の投資を拡大する動きが継続しました。また、半導体・電子部品市場の需要拡大を背景に、半導体ロボットの販売も好調に推移しました。さらに、食品市場などの一般産業分野においても、人協働ロボットなどの活用を通じた生産の高度化・自動化を目的とした投資が行われました。

これらの状況を受け、売上収益、営業利益ともに前年同期比で大幅に増加しました。

売上収益 前年同期比19.9%増

1,035億71百万円

営業利益 前年同期比56.6%増

108億92百万円

■新製品

人協働ロボット 「MOTOMAN-HC30PL」を販売開始

MOTOMAN-HC30PLは、これまでシリーズ展開してきた人協働ロボットの新しいモデルです。

従来モデルである可搬質量10kgと20kgに加え、段ボールなどのパレタイジング用途への適用が可能な可搬質量30kgのモデル「MOTOMAN-HC30PL(可搬質量30kg、リーチ1600mm)」を新たにラインアップしました。



MOTOMAN-HC30PL

「第52回機械工業デザイン賞IDEA」において MOTOMAN-GP8が審査委員会特別賞を受賞

機械工業デザイン賞は、日刊工業新聞社が日本の工業製品デザインの振興・発展を目的に創設した賞です。

この度、食品加工用途向けMOTOMAN-GP8が審査委員会特別賞を受賞しました。特殊な表面処理と食品機械用の潤滑剤が使用されており、食品加工用途で安全に使用できるモデルです。



MOTOMAN-GP8

システムエンジニアリング

1世紀にわたり培った技術と豊富な実績により、社会の安全・安心と豊かな暮らしを支えます。

■経営成績

国内の上下水道用電気システム関連やアジアなどでの港湾クレーン関連の売上が伸び悩み、売上収益は前年同期比で減少しました。利益面では経費抑制を徹底したものの、売上の減少に伴い減益となりました。

売上収益 前年同期比9.3%減

246億7百万円

営業利益 前年同期比21.1%減

9億60百万円

■新工場

安川(常州)機電一体化系統有限公司の竣工



安川(常州)機電一体化系統有限公司の外観

中国において2022年6月17日に、安川(常州)機電一体化系統有限公司(中華人民共和国江蘇省常州市武進区)の新工場が竣工しました。この工場は内製化を加速することで、安定供給と付加価値を上げることを目的としています。

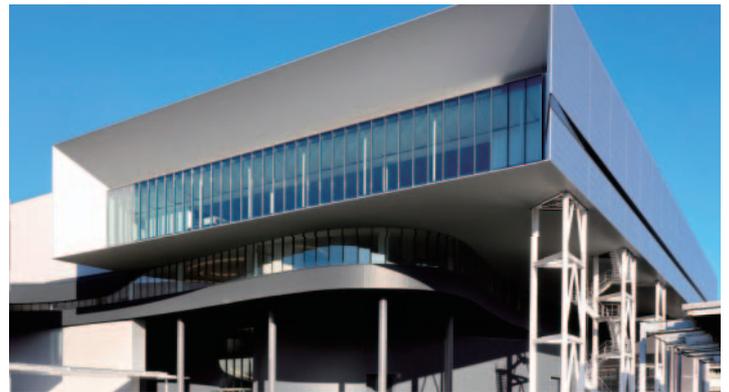


竣工式の模様

中国生産拠点で使用するサーボアンプなどの実装基板品やロボット用の制御盤内に搭載するコントローラなどの量産を開始しています。

安川テクノロジーセンタ(YTC)が「第35回日経ニューオフィス賞」を受賞

安川電機の新たな技術開発拠点「安川テクノロジーセンタ(YTC)」は、日本経済新聞社と一般社団法人ニューオフィス推進協会(NOPA)が共催する第35回日経ニューオフィス賞の「ニューオフィス推進賞」と「地域ブロックニューオフィス推進賞」において、最優秀賞にあたる「九州経済産業局長賞」を受賞しました。この賞は、快適で機能的なオフィスを表彰するもので、YTCは「メガストラクチャーによって柱や壁を少なくし、開発研究者を集結させるための大空間を実現した」点が高く評価されました。



YTCの外観

トピックス

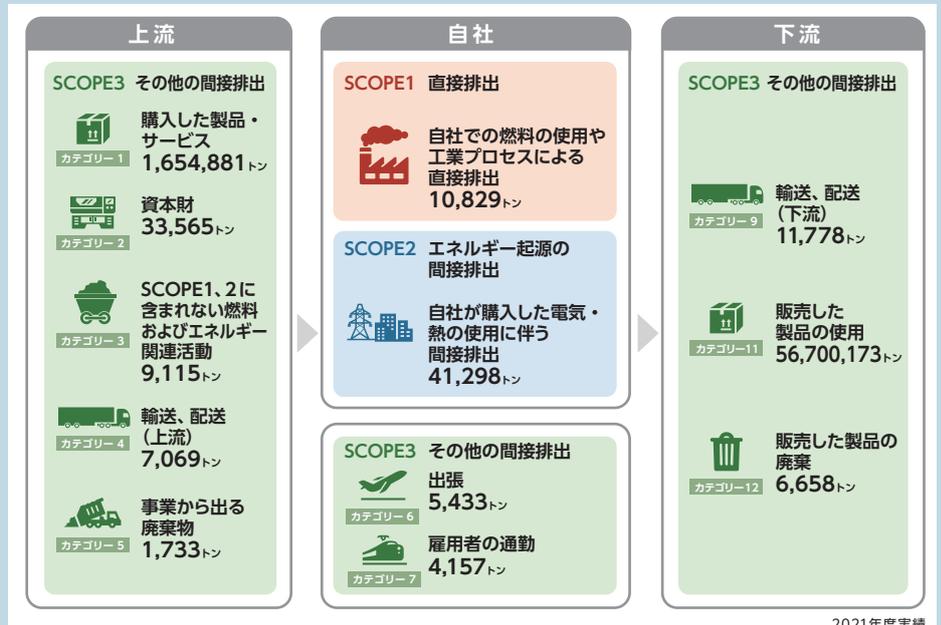
安川グループにおける2050年カーボンニュートラル目標の改定(2022年5月)

当社グループのグローバルでの事業活動に伴うCO₂排出量を2050年に実質ゼロにする目標「2050 CARBON NEUTRAL CHALLENGE」において、事業活動に伴うCO₂排出量(スコープ1※1+スコープ2※2)の2030年の削減目標を△36%から△51%(2018年比)へ目標をさらにアップいたしました。また、サプライチェーンの上流や下流におけるCO₂排出量(スコープ3※3)を2030年に15%削減(2020年比)する目標を新たに設定しました。

※1 スコープ1: 主に燃料使用に伴う排出(自社の直接排出)

※2 スコープ2: 購入した電力・熱の使用に伴う排出(電力会社などによる自社の間接排出)

※3 スコープ3: スコープ1、スコープ2以外の間接排出(事業者の活動に関連する他社の排出)



● 株式の状況 (2022年8月31日現在)

■ 発行済株式の総数 266,690,497株

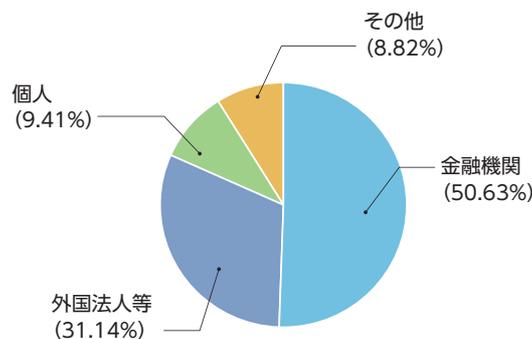
■ 株主数 45,105名

■ 大株主(上位10位)

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	50,922千株	19.39%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	23,978千株	9.13%
THE BANK OF NEW YORK 133972	13,928千株	5.30%
株式会社みずほ銀行	8,100千株	3.09%
株式会社日本カストディ銀行 (三井住友信託銀行退職給付信託口)	7,439千株	2.83%
明治安田生命保険相互会社	7,230千株	2.75%
株式会社日本カストディ銀行 (三井住友信託銀行再信託分・株式会社福岡銀行退職 給付信託口)	5,100千株	1.94%
PICTET AND CIE (EUROPE) SA, LUXEMBOURG REF: UCITS	4,950千株	1.89%
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	4,552千株	1.73%
第一生命保険株式会社	4,199千株	1.60%

(注)持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

■ 所有者別株式分布状況



■ 配当金情報

第107期(自2022年3月1日 至2023年2月28日)配当について		
中間配当	1株につき	32円
期末配当	1株につき	32円(予想)
年間	1株につき	64円(予想)

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会開催月/配当金受領株主確定日	5月/毎年2月末日および8月31日
公告方法	電子公告 (https://www.yaskawa.co.jp/ir/)
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社

■ 未払い配当金のお支払い

みずほ信託銀行・みずほ銀行の本店および全国各支店にてお支払いいたします。

■ 住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金受取方法のご指定、確定申告、相続に伴うお手続き、マイナンバーのお届出など

証券会社に口座をお持ちの株主さま 口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。

証券会社に口座をお持ちでない株主さま(特別口座に登録されている株主さま) みずほ信託銀行(下記)にお問い合わせください。

■ お問い合わせ先

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行 証券代行部

フリーダイヤル



0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)

オフィシャルサイト、YASKAWAレポートのご案内

<https://www.yaskawa.co.jp/>

最新のニュースやIR情報、製品情報など当社をご理解いただくための様々な情報をご提供しています。

安川電機

検索



QRコード

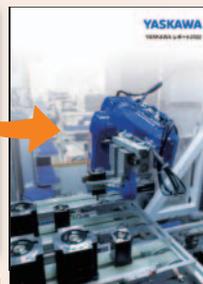
QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



株主・投資家情報をクリック



統合報告書
[YASKAWAレポート]



YASKAWAレポート2022

本統合報告書は、当社グループの戦略および実績などを財務・非財務の両面から統合的に報告することで、当社グループの目指す中長期的な価値創造について、より一層の理解を深めていただくためのお役に立てることを目指し編集しております。ぜひご覧ください。

本冊子に記載の数値は切り捨て、比率については四捨五入しており、決算補足資料など他資料と異なる場合がありますので、ご了承ください。